

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
環境・体制整備	1		8	法令の基準に満たした適切なスペースを確保しております。	適宜環境整備に配慮し、よりよい支援に努めてまいります。	
	2		6	2	基準を満たす人員配置をしており、療育に関わる職員は、全員有資格者です。	児童の下课時間が重なり、送迎のために職員が手薄になる時間帯があります。随時調整をおこない、安全面を配慮して療育に取り組みることができるよう努めてまいります。
	3		7	1	玄関は段差がありますが、移動可能なスロープを配置しており、支障のない環境となっております。	室内の通路に段差がありますが、現在、車椅子の利用者や移動の介助が必要な児童は在籍しておらず移動に対しての支障はありません。段差によるつまづきがないよう自立ラインを引くなど、工夫を行い、バリアフリー化については検討してまいります。
	4		8		支援前後にチェックリストを用いて清掃をおこなっております。活動内容に合わせて指導室のレイアウトを変更しております。	
	5		8		個室はありませんが、必要に応じてパーティションを使用しています。また、席次を工夫しております。	
業務改善	6		8		日頃からミーティングやリフレクション会議にて情報共有や話し合いをおこない、現状把握と改善点の討議をしております	
	7		8		保護者様に向けてアンケートを毎年実施し、ご意見やご意向の把握をおこない、業務改善につなげております。	
	8		8		日々ミーティングをおこない、情報共有をおこなっております。また、月に一度リフレクション会議をおこない、振り返りをおこなっております。	
	9		1	7	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	10		8		年周予定を立て、事業所内の職員研修を定期的に行っております。	
適切な支援の提供	11		8		支援プログラムを作成し、令和7年度に向けた公表準備をしております。	
	12		8		契約時やモニタリング時に、アセスメントをおこない、児童と保護者様のニーズや課題を確認しながら、適切な計画を作成しております。	
	13		8		日々の療育の記録を基に支援計画を作成し、職員全員で意見を出し合っております。	
	14		8		支援計画作成の都度見直しをおこない、計画に沿って支援をおこなえるよう努めております。	
	15		8		全事業所統一で標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	16		8		保護者様のご意向を伺いながら、アセスメントの項目に沿って具体的な支援内容を設定しております。	
	17		8		児童の現状や特性、保護者様のニーズ等を加味しながら、有資格者それぞれの立場から意見を出し合い、活動プログラムの立案をおこなっております。	
	18		8		職員間で話し合い、季節ごとのイベントや、その年の時事を取り入れた活動をおこなっております。また、週末や長期休暇等は専門職員（理学療法士・作業療法士）の指導の下、運動療育も取り入れております。	
	19		8		児童一人ひとりの特性や、状況、活動時間に応じて個別活動と集団活動を組み合わせております。	
	20		7	1	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている	担当者不在の場合で、ミーティングが定刻におこなえない場合には共有ノート等活用し、連携できるようにしてまいります。
	21		7	1	支援終了後は、職員間で必ず打ち合わせし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	担当者不在の場合で、ミーティングが定刻におこなえない場合には共有ノート等活用し、連携できるようにしてまいります。
	22		8		日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証改善につなげている	
	23		8		定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っている	
	24		8		放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせることで支援を行っている	
	25		8		児童が自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定を促す力を育てるための支援を行っている	
関係機関や保護者様との連携	26		8		担当者会議には、主に児童発達支援管理責任者が参加しております。	
	27		7	1	関係機関等の連携は、適宜おこなえるようしております。	様々な視点からのアドバイスをいただきながら、よりよい支援となるよう連携をおこなってまいります。
	28		8		学校からは行事予定表や電話連絡やFAXを頂戴するなどで情報共有を受けております。送迎時の変更やトラブル等の連絡は随時管理者を中心に適切におこなっております。	
	29		8		必要に応じて関係機関と連絡を取り合い、情報共有や相互理解を図っております。	
	30		7	1	必要に応じて事業所での児童の様子や支援内容等について情報提供できるようにしております。	
	31		3	5	児童発達支援センターなどの専門機関と連携し、助言をいただいたり、担当者会議等を通じて情報共有をおこなったりしております。	担当者会議には、児童発達支援管理責任者が参加し、情報共有をおこなっております。今後も定期的に研修を受け、よりよい支援をおこなってまいります。
	32		8		現在、交流の機会を設けることはできておりません。	児童の現状や保護者様のご意向等を踏まえて、交流会の機会を検討してまいります。
	33		3	5	職員個人の状況に合わせて参加するようにしております。	現状、積極的に参加はできておりませんが、情報収集をおこない、参加の機会を増やしてまいります。
	34		8		HUGや送迎時に、今日の様子や療育内容をお伝えし、保護者様へ児童のお家での様子ももうかがうようにしております。また、必要に応じて電話連絡や、家庭訪問もおこなうようにしております。	
	35		1	7	ペアレント・トレーニング等の支援をおこなっていませんが、家庭連携を通して保護者様からの悩みや、ご相談を受け止め、児童の様子を踏まえて適切な助言等ができるよう、努めております。	今後も家庭連携等を通して、相互理解を深めつつ、保護者様への助言・支援が適切におこなえるよう努めてまいります。
保護者様への説明責任等	36		8		契約時に運営規程、利用者負担等について書面を用いて丁寧に説明をおこなっております。また、質問や疑問があれば、随時対応するようしております。	
	37		8		状況に応じて、面談の他に電話やHUGにて伝えていただくなど、多様な方法で確認する機会を設けております。	
	38		8		面談、ご自宅へ訪問し、同意を得ております。	
	39		8		連絡帳や送迎時のやりとり、電話連絡等で、保護者様からのご相談に応じ、適切な助言・支援ができるように努めております。	
	40		2	6	現在、保護者会等の機会を設けることはできておりません。	保護者様のご意向を踏まえて、交流の機会を検討してまいります。
	41		8		苦情窓口を決め、苦情をいただいた際には担当者・責任者を中心に全職員でいたいた内容について精査し、迅速かつ適切に対応できるよう努めております。	
	42		8		季刊のCOMPASSだよりや事業所ごとに発行している事業所だより、ブログ等を通して情報を発信しております。	
	43		8		契約時に個人情報の掲載に関して書面を用いて保護者様の同意をいただくようしております。また、実際に掲載する前に再度掲載の可否の確認をおこなっております。契約時の書類や個別支援計画等は鍵付き書庫にて保管をしております。	
	44		8		ご家庭の意向をおうかがいし、支援をおこなっております。	
	45		8		現在、事業所行事に地域住民を招待する企画はおこなっていません。	児童の現状や保護者様のご意向等を踏まえて開催を検討してまいります。
非常時等の対応	46		8		各種マニュアルを策定し、職員や保護者様がいつでも確認できるよう事業所に掲示をしております。	
	47		8		地震・風水害・火災の避難訓練と不審者対応の訓練を年1回ずつおこなっております。	
	48		8		契約時や支援計画更新時のアセスメントにて確認をおこなっております。	
	49		7	1	契約時、アレルギーについて確認をおこなっております。	現在、対象となる児童が在籍しておりません。今後、対象となる児童が利用となった場合に対応できるよう検討してまいります。
	50		8		年間計画を作成し、設備点検等実施しております。	
	51		8		契約時と年度初めに緊急連絡先を確認し、ファミリーングしております。(99カード) また、事業所だよりやHUGにて避難訓練を実施した時にはお知らせをしております。	
	52		8		発生時には報告書を作成し、職員で情報共有をおこない、再発防止に努めております。	
	53		8		事業所内の社員研修を実施し、虐待防止への意識向上に努めております。	
	54		8		生命又は身体を保護するために、やむを得ず身体拘束をおこなった場合について、個別支援計画書に記載しており、保護者様の同意を得ております。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体でおこなった自己評価です。